

## 議決権行使レポート

証券コード 7947

会社名 エフピコ

	賛成	反対	棄権
第1号議案 取締役選任			
佐藤 守正 氏	○		
安田 和之 氏	○		
高橋 正伸 氏	○		
永井 信幸 氏	○		
池上 功 氏	○		
岡 恒治 氏	○		
西村 公子 氏	○		
小林 健治 氏	○		
柗山 巖 氏	○		
小川 浩嗣 氏	○		
永尾 秀俊 氏	○		
第2号議案 監査役選任			
岩澤 俊典 氏	○		

### 上記の推奨をした理由

#### 第一号議案

取締役選任において各候補者は全て適任と評価できる。

佐藤守正氏は2009年から去年まで代表取締役社長、去年からは代表取締役会長兼エフピコグループ代表を務めており、グループ経営を担っている。実際、社長就任後はエフピコの売り上げ、利益率ともに右肩上がりとなっており、さらに取締役会13回中全てに出席している。したがって強いリーダーシップを発揮し中長期的な経営において引き続き選任することに賛成。

他取締役候補者10人についても全員自社株を4000株以上保有しているかつ取締役会13回のうち13回全てに出席している。また過去の経歴を見てもそれぞれが本部長を経験しておりエフピコの持続的な成長、中長期的な企業価値向上の実現に適任と言える。よって賛成。

しかし反対には至らないものの懸念される点としては社外取締役の割合が少ないことである。ISSの議決項試験基準に則ると、社外取締役が三分の一以上でない場合に反対を推奨している。エフピコは全員が社内取締役であるため健全な取締役会体制とは言い難

い。ここでは過去のエフピコの業績の推移を見ると安全性が高いことや、監査等委員が全て社外であることが確認されたため独立性は確保され、取締役の構成に問題はないと判断した。

#### 第二号議案

取締役選任において岩澤俊典氏は適任と評価できる。

岩澤氏は過去の経歴から IT、企業戦略分野におけるさまざまな経験・知見、経営者としての高い見識を有していることがわかる。また取締役会 13 回、監査等委員会 14 回ともに全て出席しており、在任年数も 2 年と短期である。以上から多角的な視点からのコーポレートガバナンスの強化、独立性の保証が確認できる。よって賛成。